

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 島根県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの医療センター	3
松江市	市立病院	4
出雲市	出雲市立総合医療センター	5
大田市	市立病院	6
安来市	安来市立病院	7
雲南市	雲南市立病院	8
奥出雲町	町立奥出雲病院	9
飯南町	飯南町立飯南病院	10
津和野町	津和野共存病院	11
邑智郡公立病院組合	公立邑智病院	12
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐病院	13
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐島前病院	14

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	島根県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,661 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	588	74.8	78.5	78.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	40	53.4	57.1	52.6
感染症	6	-	-	-
計	634	72.8	76.4	76.2
平均在院日数（一般病床のみ）		12.2	13.3	13.8

設立団体の状況		
人口（人）	694,352	
決算規模（千円）	463,359,595	
標準財政規模（千円）	276,920,913	
財政力指数	0.26024	
経常収支比率（%）	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.1
	将来負担比率（%）	179.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.8
修正医業収支金額（千円）	15,196,999

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,259,760			
1 経常収益	18,259,760			
(1) 医業収益	15,865,459			
入院収益	10,976,882			
外来収益	3,892,054			
診療収入計	14,868,936			
その他医業収益	996,523			
(うち他会計負担金)	668,460			
(2) 医業外収益	2,394,301			
(うち国・都道府県補助金)	75,885			
(うち他会計補助・負担金)	1,342,543			
(うち長期前受金戻入)	706,884			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,238,066			
2 経常費用	19,238,066			
(1) 医業費用	17,929,093			
職員給与費	8,587,976	54.1	56.0	49.8
材料費	4,282,932	27.0	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,003,545	12.6	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,161,163	13.6	11.1	12.8
減価償却費	1,105,628	7.0	9.2	8.3
経費	3,820,591	24.1	23.2	20.7
(うち委託料)	2,073,284	13.1	11.3	11.4
研究研修費	84,391			
資産減耗費	47,575			
(2) 医業外費用	1,308,973			
(うち支払利息)	323,489	2.0	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-978,306			
純損益	-978,306			
累積欠損金	20,770,943			
経常収支比率	94.9		98.2	99.5
医業収支比率	88.5		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	84.5		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	35,164,389
1 固定資産	27,659,054
(1) 有形固定資産	27,124,922
(2) 無形固定資産	12,004
(3) 投資その他の資産	522,128
2 流動資産	7,505,335
(1) 現金及び預金	4,459,379
(2) 未収金及び未収収益	3,010,636
(3) 貸倒引当金（ ）	111,126
(4) 貯蔵品	100,878
3 繰延資産	-
負債合計	33,024,029
1 固定負債	23,818,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,479,348
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,126,796
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,978,946
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,574,248
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	597,773
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,646,947
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,226,903
(1) 長期前受金	10,714,670
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	7,487,767
資本合計	2,140,360
1 資本金	26,238,294
2 剰余金	-24,097,934
(1) 資本金剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-24,970,115
負債・資本合計	35,164,389
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,011,063	2,011,003
資本勘定繰入	1,314,339	1,298,139
計	3,325,402	3,309,142

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	144.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)		都道府県名	島根県
		市町村・組合名	
		病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,131 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	224	70.6	67.8	67.0
感染症	-	-	-	-
計	224	70.6	67.8	67.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	694,352	
決算規模(千円)	463,359,595	
標準財政規模(千円)	276,920,913	
財政力指数	0.26024	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	179.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,538,045			
1 経常収益	2,476,212			
(1) 医業収益	1,446,954			
入院収益	1,201,339			
外来収益	200,111			
診療収入計	1,401,450			
その他医業収益	45,504			
(うち他会計負担金)	34,618			
(2) 医業外収益	1,029,258			
(うち国・都道府県補助金)	8,941			
(うち他会計補助・負担金)	731,247			
(うち長期前受金戻入)	226,223			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	61,833			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,481,248			
2 経常費用	2,481,248			
(1) 医業費用	2,309,242			
職員給与費	1,387,983	95.9	56.0	96.0
材料費	112,171	7.8	24.1	8.6
(うち薬品費)	89,553	6.2	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,931	1.5	11.1	1.0
減価償却費	240,108	16.6	9.2	12.5
経費	558,245	38.6	23.2	34.0
(うち委託料)	332,504	23.0	11.3	16.5
研究研修費	9,452			
資産減耗費	1,283			
(2) 医業外費用	172,006			
(うち支払利息)	89,778	6.2	1.6	3.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-5,036			
純損益	56,797			
累積欠損金	4,199,172			
経常収支比率	99.8		98.2	100.0
医業収支比率	62.7		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	30.9		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	52.9		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	30.2		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	68.9		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,164,389
1 固定資産	27,659,054
(1) 有形固定資産	27,124,922
(2) 無形固定資産	12,004
(3) 投資その他の資産	522,128
2 流動資産	7,505,335
(1) 現金及び預金	4,459,379
(2) 未収金及び未収収益	3,010,636
(3) 貸倒引当金()	111,126
(4) 貯蔵品	100,878
3 繰延資産	-
負債合計	33,024,029
1 固定負債	23,818,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,479,348
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,126,796
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,978,946
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,574,248
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	597,773
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,646,947
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,226,903
(1) 長期前受金	10,714,670
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,487,767
資本合計	2,140,360
1 資本金	26,238,294
2 剰余金	-24,097,934
(1) 資本金剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-24,970,115
負債・資本合計	35,164,389
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.2
修正医業収支金額(千円)	1,412,336

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	720,217	765,865
資本勘定繰入	146,295	277,480
計	866,512	1,043,345

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	144.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	島根県
				市町村・組合名	松江市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	40,895 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	27	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	416	75.0	78.4	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	65.0	71.3	71.4
感染症	4	0.9	4.0	-
計	470	73.3	77.0	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	12.7	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	206,230	
決算規模(千円)	97,568,472	
標準財政規模(千円)	55,404,055	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.9
	将来負担比率(%)	90.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.3
修正医業収支金額(千円)	9,372,589

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,497,945			
1 経常収益	11,497,945			
(1) 医業収益	9,603,511			
入院収益	6,554,827			
外来収益	2,338,377			
診療収入計	8,893,204			
その他医業収益	710,307			
(うち他会計負担金)	230,922			
(2) 医業外収益	1,894,434			
(うち国・都道府県補助金)	35,432			
(うち他会計補助・負担金)	923,539			
(うち長期前受金戻入)	769,649			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,494,041			
2 経常費用	11,494,041			
(1) 医業費用	10,860,447			
職員給与費	5,663,070	59.0	56.0	54.1
材料費	2,114,784	22.0	24.1	26.3
(うち薬品費)	990,107	10.3	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,049,569	10.9	11.1	12.3
減価償却費	1,258,510	13.1	9.2	8.3
経費	1,747,971	18.2	23.2	19.0
(うち委託料)	1,076,959	11.2	11.3	9.1
研究研修費	68,356			
資産減耗費	7,756			
(2) 医業外費用	633,594			
(うち支払利息)	309,201	3.2	1.6	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	3,904			
純損益	3,904			
累積欠損金	3,883,432			
経常収支比率	100.0		98.2	99.3
医業収支比率	88.4		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	90.0		86.0	89.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,716,234
1 固定資産	16,016,878
(1) 有形固定資産	15,817,962
(2) 無形固定資産	21,430
(3) 投資その他の資産	177,486
2 流動資産	1,699,356
(1) 現金及び預金	61,843
(2) 未収金及び未収収益	1,584,545
(3) 貸倒引当金()	640
(4) 貯蔵品	49,856
3 繰延資産	-
負債合計	20,857,181
1 固定負債	18,003,313
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,202,187
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,801,126
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,425,198
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,390,401
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	296,595
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	683,445
(9) 前受金及び前受収益	1,799
3 繰延収益	428,670
(1) 長期前受金	4,361,841
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,933,171
資本合計	-3,140,947
1 資本金	698,585
2 剰余金	-3,839,532
(1) 資本剰余金	43,900
(2) 利益剰余金	-3,883,432
負債・資本合計	17,716,234
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	3,140,947
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,712,277
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,146,045	1,154,461
資本勘定繰入	827,595	847,744
計	1,973,640	2,002,205

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	40.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	出雲市
	病院名	出雲市立総合医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,035 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	147	74.8	75.3	80.1
療養	52	87.1	86.5	89.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	78.0	78.2	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	13.3	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	171,938	
決算規模(千円)	77,702,713	
標準財政規模(千円)	45,475,190	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.5
	将来負担比率(%)	166.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.6
修正医業収支金額(千円)	2,620,509

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,285,332			
1 経常収益	3,171,422			
(1) 医業収益	2,715,017			
入院収益	1,672,592			
外来収益	623,847			
診療収入計	2,296,439			
その他医業収益	418,578			
(うち他会計負担金)	94,508			
(2) 医業外収益	456,405			
(うち国・都道府県補助金)	3,320			
(うち他会計補助・負担金)	295,347			
(うち長期前受金戻入)	121,360			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	113,910			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,270,025			
2 経常費用	3,260,766			
(1) 医業費用	3,134,887			
職員給与費	1,472,157	54.2	56.0	61.8
材料費	360,898	13.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	123,973	4.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	230,174	8.5	11.1	8.2
減価償却費	279,035	10.3	9.2	10.4
経費	1,007,061	37.1	23.2	29.9
(うち委託料)	274,050	10.1	11.3	12.9
研究研修費	11,286			
資産減耗費	4,450			
(2) 医業外費用	125,879			
(うち支払利息)	65,905	2.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	9,259			
損益				
経常損益	-89,344			
純損益	15,307			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.3		98.2	96.7
医業収支比率	86.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	14.4		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	85.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,949,863
1 固定資産	4,993,030
(1) 有形固定資産	4,217,052
(2) 無形固定資産	39,144
(3) 投資その他の資産	736,834
2 流動資産	956,833
(1) 現金及び預金	404,536
(2) 未収金及び未収収益	528,700
(3) 貸倒引当金()	3,895
(4) 貯蔵品	24,492
3 繰延資産	-
負債合計	4,532,116
1 固定負債	2,899,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,899,009
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	599,691
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	311,072
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	112,530
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	156,376
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,033,416
(1) 長期前受金	2,897,145
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,863,729
資本合計	1,417,747
1 資本金	1,013,638
2 剰余金	404,109
(1) 資本剰余金	8,774
(2) 利益剰余金	395,335
負債・資本合計	5,949,863
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	389,855	389,855
資本勘定繰入	160,528	160,528
計	550,383	550,383

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	島根県
				市町村・組合名	大田市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,119 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	280	54.4	54.3	55.3
療養	55	73.2	73.9	72.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	339	56.8	56.9	57.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	16.0	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	35,166	
決算規模(千円)	23,894,154	
標準財政規模(千円)	13,284,387	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	98.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.8
	将来負担比率(%)	101.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	3,639,240

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,397,656			
1 経常収益	4,351,170			
(1) 医業収益	3,928,936			
入院収益	2,593,399			
外来収益	943,195			
診療収入計	3,536,594			
その他医業収益	392,342			
(うち他会計負担金)	289,696			
(2) 医業外収益	422,234			
(うち国・都道府県補助金)	11,343			
(うち他会計補助・負担金)	344,512			
(うち長期前受金戻入)	31,172			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	46,486			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,570,389			
2 経常費用	4,557,939			
(1) 医業費用	4,398,389			
職員給与費	2,131,252	54.2	56.0	57.1
材料費	663,701	16.9	24.1	23.9
(うち薬品費)	359,807	9.2	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	254,380	6.5	11.1	11.4
減価償却費	251,995	6.4	9.2	9.5
経費	1,331,828	33.9	23.2	22.0
(うち委託料)	409,786	10.4	11.3	10.8
研究研修費	11,553			
資産減耗費	8,060			
(2) 医業外費用	159,550			
(うち支払利息)	35,589	0.9	1.6	1.6
(3) 特別損失	12,450			
損益				
経常損益	-206,769			
純損益	-172,733			
累積欠損金	3,055,581			
経常収支比率	95.5		98.2	96.7
医業収支比率	89.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.6		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.1		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	14.4		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	81.5		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,814,165
1 固定資産	6,016,533
(1) 有形固定資産	5,514,660
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	501,873
2 流動資産	797,632
(1) 現金及び預金	53,452
(2) 未収金及び未収収益	730,896
(3) 貸倒引当金()	13,329
(4) 貯蔵品	26,613
3 繰延資産	-
負債合計	6,141,177
1 固定負債	4,938,426
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,264,640
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	673,786
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	838,158
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	394,628
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	41,176
(5) 引当金	163,206
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	220,784
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	364,593
(1) 長期前受金	2,838,344
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,473,751
資本合計	672,988
1 資本金	2,444,187
2 剰余金	-1,771,199
(1) 資本剰余金	1,284,382
(2) 利益剰余金	-3,055,581
負債・資本合計	6,814,165
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	632,645	634,208
資本勘定繰入	265,151	272,350
計	897,796	906,558

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	安来市
	病院名	安来市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	12,374 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	102	82.9	74.3	71.3
療養	46	92.6	80.2	72.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	85.9	75.9	71.6
平均在院日数(一般病床のみ)		22.5	23.2	22.2

設立団体の状況		
人口(人)	39,528	
決算規模(千円)	25,356,141	
標準財政規模(千円)	14,238,956	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.1
	将来負担比率(%)	128.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,982,516			
1 経常収益	2,748,694			
(1) 医業収益	2,291,747			
入院収益	1,425,978			
外来収益	580,970			
診療収入計	2,006,948			
その他医業収益	284,799			
(うち他会計負担金)	161,610			
(2) 医業外収益	456,947			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	245,339			
(うち長期前受金戻入)	49,423			
(うち資本費繰入収益)	139,229			
(3) 特別利益	233,822			
(うち他会計繰入金)	233,822			
総費用	2,920,174			
2 経常費用	2,919,811			
(1) 医業費用	2,827,763			
職員給与費	1,664,798	72.6	56.0	61.8
材料費	304,259	13.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	99,702	4.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	168,706	7.4	11.1	8.2
減価償却費	186,707	8.1	9.2	10.4
経費	652,343	28.5	23.2	29.9
(うち委託料)	214,608	9.4	11.3	12.9
研究研修費	7,081			
資産減耗費	12,575			
(2) 医業外費用	92,048			
(うち支払利息)	24,628	1.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	363			
損益				
経常損益	-171,117			
純損益	62,342			
累積欠損金	1,467,546			
経常収支比率	94.1		98.2	96.7
医業収支比率	81.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	21.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	80.2		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,534,848
1 固定資産	2,095,659
(1) 有形固定資産	2,047,615
(2) 無形固定資産	1,366
(3) 投資その他の資産	46,678
2 流動資産	439,188
(1) 現金及び預金	48,949
(2) 未収金及び未収収益	360,434
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	29,569
3 繰延資産	1
負債合計	2,536,203
1 固定負債	1,059,320
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,059,320
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,111,196
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	277,388
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	40,400
(5) 引当金	125,318
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	557,000
(8) 未払金及び未払費用	100,341
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	365,687
(1) 長期前受金	957,016
(2) 長期前受金収益化累計額()	591,329
資本合計	-1,355
1 資本金	1,387,102
2 剰余金	-1,388,457
(1) 資本剰余金	70,589
(2) 利益剰余金	-1,459,046
負債・資本合計	2,534,848
不良債務	394,620
実質資金不足額	394,620
資金不足額()	1,355
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.3
修正医業収支金額(千円)	2,130,137

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	355,254	640,771
資本勘定繰入	139,229	139,229
計	494,483	780,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	394,620	17.2
29年度	298,345	12.7
28年度	255,634	10.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	64.0
健全化法上の資金不足額(千円)	394,620
健全化法上の資金不足比率(%)	17.2
地財法上の資金不足額(千円)	394,620
地財法上の資金不足比率(%)	17.2

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	雲南市
	病院名	雲南市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,359 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	199	94.7	94.6	93.5
療養	78	85.9	87.0	90.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	281	90.9	91.2	91.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	19.8	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	39,032	
決算規模(千円)	28,994,642	
標準財政規模(千円)	17,478,892	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	94.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,394,097			
1 経常収益	4,393,810			
(1) 医業収益	4,025,831			
入院収益	2,789,116			
外来収益	849,508			
診療収入計	3,638,624			
その他医業収益	387,207			
(うち他会計負担金)	175,187			
(2) 医業外収益	367,979			
(うち国・都道府県補助金)	22,999			
(うち他会計補助・負担金)	253,761			
(うち長期前受金戻入)	47,230			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	287			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,842,915			
2 経常費用	4,842,915			
(1) 医業費用	4,631,283			
職員給与費	2,202,938	54.7	56.0	59.3
材料費	541,362	13.4	24.1	19.3
(うち薬品費)	177,532	4.4	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	310,044	7.7	11.1	9.2
減価償却費	596,171	14.8	9.2	10.3
経費	1,267,578	31.5	23.2	27.6
(うち委託料)	230,488	5.7	11.3	12.3
研究研修費	20,342			
資産減耗費	2,892			
(2) 医業外費用	211,632			
(うち支払利息)	60,839	1.5	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-449,105			
純損益	-448,818			
累積欠損金	413,499			
経常収支比率	90.7		98.2	96.7
医業収支比率	86.9		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	81.9		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,536,026
1 固定資産	11,260,587
(1) 有形固定資産	10,603,374
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	657,213
2 流動資産	2,275,439
(1) 現金及び預金	1,581,084
(2) 未収金及び未収収益	675,803
(3) 貸倒引当金()	1,263
(4) 貯蔵品	18,980
3 繰延資産	-
負債合計	11,941,122
1 固定負債	9,918,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,918,371
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,203,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	380,591
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	168,634
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	631,171
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	819,229
(1) 長期前受金	958,329
(2) 長期前受金収益化累計額()	139,100
資本合計	1,594,904
1 資本金	2,008,403
2 剰余金	-413,499
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-413,499
負債・資本合計	13,536,026
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.1
修正医業収支金額(千円)	3,850,644

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	420,918	428,948
資本勘定繰入	178,437	178,437
計	599,355	607,385

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	奥出雲町
	病院名	町立奥出雲病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	90	74.8	79.3	73.0
療養	50	81.8	79.0	64.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	77.3	79.2	69.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	18.7	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	13,063	
決算規模(千円)	14,423,308	
標準財政規模(千円)	7,734,373	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	86.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	175.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,451 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	1,437,069

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,978,666			
1 経常収益	1,978,580			
(1) 医業収益	1,518,383			
入院収益	1,022,985			
外来収益	284,263			
診療収入計	1,307,248			
その他医業収益	211,135			
(うち他会計負担金)	81,314			
(2) 医業外収益	460,197			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	299,145			
(うち長期前受金戻入)	152,107			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	86			
(うち他会計繰入金)	86			
総費用	1,978,584			
2 経常費用	1,978,499			
(1) 医業費用	1,886,682			
職員給与費	1,228,951	80.9	56.0	61.8
材料費	187,247	12.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	66,400	4.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,952	6.5	11.1	8.2
減価償却費	187,121	12.3	9.2	10.4
経費	277,235	18.3	23.2	29.9
(うち委託料)	135,318	8.9	11.3	12.9
研究研修費	5,388			
資産減耗費	740			
(2) 医業外費用	91,817			
(うち支払利息)	49,639	3.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	85			
損益				
経常損益	81			
純損益	82			
累積欠損金	1,529,282			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	80.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	19.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	25.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	19.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	80.8		86.0	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,654,682
1 固定資産	2,384,847
(1) 有形固定資産	2,384,362
(2) 無形固定資産	485
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	269,835
(1) 現金及び預金	35,471
(2) 未収金及び未収収益	220,142
(3) 貸倒引当金()	38
(4) 貯蔵品	13,759
3 繰延資産	-
負債合計	3,374,400
1 固定負債	2,507,979
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,322,288
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	185,691
(7) リース債務	-
2 流動負債	433,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	263,387
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	56,169
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	109,049
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	432,953
(1) 長期前受金	986,688
(2) 長期前受金収益化累計額()	553,735
資本合計	-719,718
1 資本金	802,878
2 剰余金	-1,529,596
(1) 資本金剰余金	6,660
(2) 利益剰余金	-1,529,256
負債・資本合計	2,654,682
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	719,718
資本不足額(繰延収益控除後)()	286,765
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	301,671	380,545
資本勘定繰入	191,166	196,017
計	492,837	576,562

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	飯南町
	病院名	飯南町立飯南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,595 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	48	69.7	69.7	71.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	69.7	69.7	71.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	16.3	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	5,031	
決算規模(千円)	7,907,983	
標準財政規模(千円)	4,097,191	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	48.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.3
修正医業収支金額(千円)	723,559

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,026,377			
1 経常収益	1,026,377			
(1) 医業収益	774,887			
入院収益	353,833			
外来収益	308,469			
診療収入計	662,302			
その他医業収益	112,585			
(うち他会計負担金)	51,328			
(2) 医業外収益	251,490			
(うち国・都道府県補助金)	901			
(うち他会計補助・負担金)	218,672			
(うち長期前受金戻入)	22,815			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,041,049			
2 経常費用	1,040,522			
(1) 医業費用	1,000,509			
職員給与費	557,791	72.0	56.0	81.3
材料費	104,275	13.5	24.1	14.4
(うち薬品費)	41,072	5.3	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,075	7.1	11.1	5.1
減価償却費	117,506	15.2	9.2	13.4
経費	217,543	28.1	23.2	47.5
(うち委託料)	106,972	13.8	11.3	20.0
研究研修費	3,391			
資産減耗費	3			
(2) 医業外費用	40,013			
(うち支払利息)	13,707	1.8	1.6	1.4
(3) 特別損失	527			
損益				
経常損益	-14,145			
純損益	-14,672			
累積欠損金	826,608			
経常収支比率	98.6		98.2	96.3
医業収支比率	77.4		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	34.8		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	26.3		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	72.7		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,314,176
1 固定資産	1,834,405
(1) 有形固定資産	1,834,236
(2) 無形固定資産	169
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	479,771
(1) 現金及び預金	357,913
(2) 未収金及び未収収益	114,347
(3) 貸倒引当金()	153
(4) 貯蔵品	7,662
3 繰延資産	-
負債合計	1,390,447
1 固定負債	998,745
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	953,745
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	45,000
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	193,291
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	104,971
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	30,000
(5) 引当金	25,350
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,970
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	198,411
(1) 長期前受金	385,443
(2) 長期前受金収益化累計額()	187,032
資本合計	923,729
1 資本金	1,732,998
2 剰余金	-809,269
(1) 資本金剰余金	17,339
(2) 利益剰余金	-826,608
負債・資本合計	2,314,176
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	269,869	270,000
資本勘定繰入	54,031	57,238
計	323,900	327,238

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	津和野町
	病院名	津和野共存病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,447 m ²	指定病院の状況	
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	49	65.9	69.4	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	65.9	35.0	37.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	14.0	15.4

設立団体の状況		
人口(人)	7,653	
決算規模(千円)	9,320,103	
標準財政規模(千円)	4,693,001	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	107.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.5
修正医業収支金額(千円)	547,330

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	752,979			
1 経常収益	743,903			
(1) 医業収益	547,330			
入院収益	374,521			
外来収益	138,793			
診療収入計	513,314			
その他医業収益	34,016			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	196,573			
(うち国・都道府県補助金)	26,914			
(うち他会計補助・負担金)	149,142			
(うち長期前受金戻入)	4,165			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,076			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	743,863			
2 経常費用	743,863			
(1) 医業費用	734,562			
職員給与費	23,865	4.4	56.0	81.3
材料費	-	-	24.1	14.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.1
減価償却費	36,748	6.7	9.2	13.4
経費	673,949	123.1	23.2	47.5
(うち委託料)	673,700	123.1	11.3	20.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	9,301			
(うち支払利息)	7,611	1.4	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	40			
経常収支比率	100.0		98.2	96.3
医業収支比率	74.5		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.0		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	27.2		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	80.0		86.0	64.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	759,461
1 固定資産	483,667
(1) 有形固定資産	483,667
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	275,794
(1) 現金及び預金	174,556
(2) 未収金及び未収収益	101,238
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	459,236
1 固定負債	380,410
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	380,410
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	72,621
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	70,931
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,690
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,205
(1) 長期前受金	74,771
(2) 長期前受金収益化累計額()	68,566
資本合計	300,225
1 資本金	-
2 剰余金	300,225
(1) 資本金剰余金	259,317
(2) 利益剰余金	40,908
負債・資本合計	759,461
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	149,142	149,142
資本勘定繰入	35,871	35,871
計	185,013	185,013

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	邑智郡公立病院組合
	病院名	公立邑智病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,543 m ²	指定病院の状況	救臨へ
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	98	89.1	89.8	91.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	89.1	89.8	91.5
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	21.6	21.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.5
修正医業収支金額(千円)	1,515,538

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,922,532			
1 経常収益	1,922,532			
(1) 医業収益	1,611,531			
入院収益	988,518			
外来収益	454,371			
診療収入計	1,442,889			
その他医業収益	168,642			
(うち他会計負担金)	95,993			
(2) 医業外収益	311,001			
(うち国・都道府県補助金)	33,764			
(うち他会計補助・負担金)	182,205			
(うち長期前受金戻入)	80,698			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,835,177			
2 経常費用	1,835,177			
(1) 医業費用	1,773,436			
職員給与費	1,105,913	68.6	56.0	71.8
材料費	215,570	13.4	24.1	16.5
(うち薬品費)	102,007	6.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,388	5.2	11.1	5.6
減価償却費	143,689	8.9	9.2	12.2
経費	286,822	17.8	23.2	31.2
(うち委託料)	106,934	6.6	11.3	12.3
研究研修費	14,755			
資産減耗費	6,687			
(2) 医業外費用	61,741			
(うち支払利息)	16,204	1.0	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	87,355			
純損益	87,355			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.8		98.2	97.1
医業収支比率	90.9		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	89.6		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,523,871
1 固定資産	1,368,803
(1) 有形固定資産	1,335,898
(2) 無形固定資産	11,360
(3) 投資その他の資産	21,545
2 流動資産	2,155,068
(1) 現金及び預金	1,797,474
(2) 未収金及び未収収益	334,611
(3) 貸倒引当金()	748
(4) 貯蔵品	23,531
3 繰延資産	-
負債合計	1,256,016
1 固定負債	614,688
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	607,535
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,153
(7) リース債務	-
2 流動負債	240,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	89,857
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,095
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	82,176
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	401,174
(1) 長期前受金	1,163,018
(2) 長期前受金収益化累計額()	761,844
資本合計	2,267,855
1 資本金	1,435,280
2 剰余金	832,575
(1) 資本剰余金	39,758
(2) 利益剰余金	792,817
負債・資本合計	3,523,871
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,198	278,198
資本勘定繰入	38,674	38,674
計	316,872	316,872

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	島根県
	市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)
	病院名	隠岐病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,479 m ²	指定病院の状況	救 感 へ 災 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	91	84.2	82.1	77.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	22	80.5	74.9	78.4
感染症	2	-	-	-
計	115	82.0	79.3	76.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	11.8	12.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.6
修正医業収支金額(千円)	2,326,414

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,191,849			
1 経常収益	3,190,659			
(1) 医業収益	2,467,902			
入院収益	1,231,966			
外来収益	1,043,194			
診療収入計	2,275,160			
その他医業収益	192,742			
(うち他会計負担金)	141,488			
(2) 医業外収益	722,757			
(うち国・都道府県補助金)	45,146			
(うち他会計補助・負担金)	616,699			
(うち長期前受金戻入)	48,243			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,190			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,322,263			
2 経常費用	3,191,357			
(1) 医業費用	3,036,098			
職員給与費	1,701,722	69.0	56.0	61.8
材料費	500,409	20.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	276,085	11.2	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	191,871	7.8	11.1	8.2
減価償却費	173,688	7.0	9.2	10.4
経費	631,034	25.6	23.2	29.9
(うち委託料)	303,204	12.3	11.3	12.9
研究研修費	20,468			
資産減耗費	8,777			
(2) 医業外費用	155,259			
(うち支払利息)	17,149	0.7	1.6	1.7
(3) 特別損失	130,906			
損益				
経常損益	-698			
純損益	-130,414			
累積欠損金	3,965,157			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	81.3		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	30.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	23.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	76.2		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,342,729
1 固定資産	4,053,503
(1) 有形固定資産	3,683,099
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	369,341
2 流動資産	1,289,226
(1) 現金及び預金	640,130
(2) 未収金及び未収収益	573,819
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	74,726
3 繰延資産	-
負債合計	2,440,548
1 固定負債	1,832,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,565,903
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	366,602
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	147,237
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	198,836
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	241,743
(1) 長期前受金	241,743
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	2,902,181
1 資本金	5,702,667
2 剰余金	-2,800,486
(1) 資本剰余金	1,478,889
(2) 利益剰余金	-4,279,375
負債・資本合計	5,342,729
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	700,159	758,187
資本勘定繰入	82,345	107,536
計	782,504	865,723

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	138.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)				都道府県名	島根県
				市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)
				病院名	隠岐島前病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,468 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	20	96.3	94.3	94.5
療養	24	78.6	78.2	78.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	86.6	85.5	85.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	11.0	10.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.3
修正医業収支金額(千円)	591,202

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	846,434			
1 経常収益	846,434			
(1) 医業収益	621,111			
入院収益	336,167			
外来収益	228,680			
診療収入計	564,847			
その他医業収益	56,264			
(うち他会計負担金)	29,909			
(2) 医業外収益	225,323			
(うち国・都道府県補助金)	2,866			
(うち他会計補助・負担金)	194,514			
(うち長期前受金戻入)	23,892			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	848,327			
2 経常費用	827,498			
(1) 医業費用	796,159			
職員給与費	-	-	56.0	81.3
材料費	115,256	18.6	24.1	14.4
(うち薬品費)	69,263	11.2	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,215	5.5	11.1	5.1
減価償却費	74,453	12.0	9.2	13.4
経費	602,395	97.0	23.2	47.5
(うち委託料)	45,786	7.4	11.3	20.0
研究研修費	3,781			
資産減耗費	274			
(2) 医業外費用	31,339			
(うち支払利息)	7,164	1.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	20,829			
損益				
経常損益	18,936			
純損益	-1,893			
累積欠損金	316,318			
経常収支比率	102.3		98.2	96.3
医業収支比率	78.0		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	26.5		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	26.5		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	75.2		86.0	64.8

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,342,729
1 固定資産	4,053,503
(1) 有形固定資産	3,683,099
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	369,341
2 流動資産	1,289,226
(1) 現金及び預金	640,130
(2) 未収金及び未収収益	573,819
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	74,726
3 繰延資産	-
負債合計	2,440,548
1 固定負債	1,832,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,565,903
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	366,602
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	147,237
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	198,836
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	241,743
(1) 長期前受金	241,743
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	2,902,181
1 資本金	5,702,667
2 剰余金	-2,800,486
(1) 資本剰余金	1,478,889
(2) 利益剰余金	-4,279,375
負債・資本合計	5,342,729
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	221,465	224,423
資本勘定繰入	49,418	49,494
計	270,883	273,917

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	138.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。